

私が悲しいと思ったことは、農家がコロナウイルスの影響を蒙り、野菜を廃棄せざるを得ない状態になっているとニュースで知ったことです。レストランや学校給食などに卸している野菜は出荷されずに捨てられていました。しかしこのような野菜を無駄にしないとしてはいけません。テレビ番組やインターネットではお取り寄せとして私たちが応援できることを知り嬉しく思いました。そして学校が再開された今、私は給食を感心して食べています。

令和二年 六月 十日

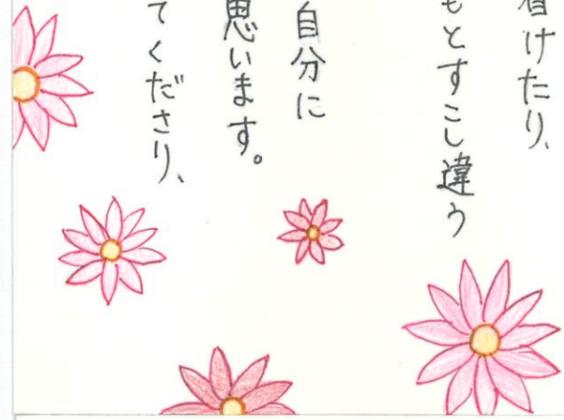
速水 大我

今、感染症によって、かかった人や体調が悪かったり、せきが出るだけで差別される世の中で、仕事をしている方達は辛いと思います。特に医者などの医療に関わっている方達には本当に感謝しています。世間の差別に負けまいと頑張ってください。自分は、でるだけ外にでないように心懸けています。緊急事態宣言が解除され、気が緩まなようにして医療従事者の負担にならないように自分ができることをやっています。

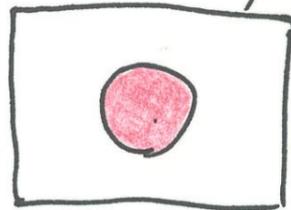
早原 惟登

コロナウイルス感染症防止のために働いているみなさん、ありがとうございます。
そんなみなさん比べて、私たちにできることは少ないですが手洗い、うがいをする、マスクをする、窓をさせる、などできることはしていきたいです。
本当にみなさん、ありがとうございます。

感染症拡大防止のため働いている方々へ
今、学校では、必ずマスクを着けたり、机の上にシールドがあったり、いつもと少し違うけれど、学校が再開しました。再開しても、うがい、手洗いなど自分ができる感染症対策をしようと思います。感染症拡大防止のため働いてくださり、ありがとうございます。



現在、公共の場や人々のために働いている方はリスクがあるのに一生けん命働いてすごいです。ぼくたちはその方々のおかげで生活していくことができます。とても感謝しています。ぼくたちは子供もできることしたら日本の人々を応援することです。いろいろ大変だろうけれど、これからはがんばってください。



「ガンバル!!」
「ガンバル!!」
「ガンバル!!」
僕は、コロナが来ているのに危険をかえり見ず医療の最先端に立つ人々を戦士だと思っています。でも、僕は戦士ではありません。このように手紙はあくれます。これで元気の出る人はいればいいです。まあ、これはガンバル的という言葉です。でも、元気をだすために書きました。これが僕の精一杯です。



僕が最近うれしかったことは、二年生になり後非車ができたことです。先非車たちを見本にしていた自分たちが、見本になると思うと、うれしいです。先非車として、一年生の見本になれるような行動を日頃から心がけていきたいと思っています。

令和二年 六月十日 中田 日向

一中の先生方へ
急拠、学校が休校になり、みんなどうしたらいいか、行き詰まっていたのに、先生たちは生徒の課題づくりに遅れちゃう分の勉強の進め方を考えてくださり、ありがとうございます。また、学校が分散登校から始まり、毎日生徒が帰ったあと、この広い学校を、すみずみまで、消毒してくださり、ありがとうございます。私自身も、密にならないように意識したり、手あらいを小まめにすぼぼとして、予防していきます。

